社会福祉法人にじの会

２０２２年度事業報告及び決算報告

１．２０２２年度の事業概況について

２０２２年度は前年度に引き続き新型コロナウイルス感染対策に最重点で取り組むとともに、以下のような法人及び施設運営の取組を行いました。

① 「地域住民の一人として普通の生活を送れるように支援する事」という利用者支援目標に基づき、コロナ禍で中止していた利用者旅行、にじの会まつり、文化行事等の利用者の社会参加行事を復活するとともに、意思決定支援へのICT活用を重点にした支援の質の向上を図りました。

② ＳＤＧsの取組では、5事業所への太陽光発電と蓄電池の設置を行い、非常時の電源確保と再生エネルギー活用を進め、大沢にじの里の厨房設備・洗濯乾燥設備の省エネ化・機能向上更新も実施しており、さらに３事業所の非常備蓄用倉庫も設置しています。

③ ２０２２年度東京都福祉サービス第三者評価を大沢にじの里・にじアート・未来工房にじ・ワークショップハーモニーの４事業所と大沢にじの里短期入所（3年毎）について実施しました。

④ 7月・9月・12月と３回にわたり施設内クラスター感染が発生しましたが、順次感染範囲を限定し短期間の休業・隔離で収束できるように対応力を向上させてきています。

２．２０２２年度の決算について

にじの会の２０２２年度決算の概況は以下の通りです。

① 最終の当期活動増減差額は１６３万円（前年度は８９９万円の黒字）の赤字。通常の運営状況を示す経常増減差額は１２４万円（前年度は１１２５万円の黒字）の赤字でした。就労支援事業収益は３３４万円増加、障害福祉サービス事業収益も２７４５万円増加と収益は合計で３１４７万円増えましたが、人件費・PCR検査費用・物価高騰など費用増加４３５０万円を吸収できず赤字に転落しました。

② 資金収支は、当期資金収支差額合計が２１６５万円の支出超過となりました。通常運営の収支を示す事業活動資金収支の黒字３２５９万円に施設整備等補助金収入１７６０万円を加えた５０２０万円を原資に、設備資金の返済１０２９万円と建設仮勘定７４３万円を含む設備投資６１２０万円等合計７１８５万円を支出しています。この結果２１６５万円の支出超過となっています。

③ ２０２２年度末の財政状態は、総資産２２億２３４７万円・負債１億８６８３万円・純資産２０億３６６３万円です。赤字と国庫補助金等特別積立金の償却による減少で昨年より純資産が４０２万円減少しています。